

バリアブルルーフラック用 スコップホルダー 取扱説明書

この度は商品をご注文いただきありがとうございます。取り付けする前にこちらの取扱説明書を必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しく製品をご使用ください。

商品内容

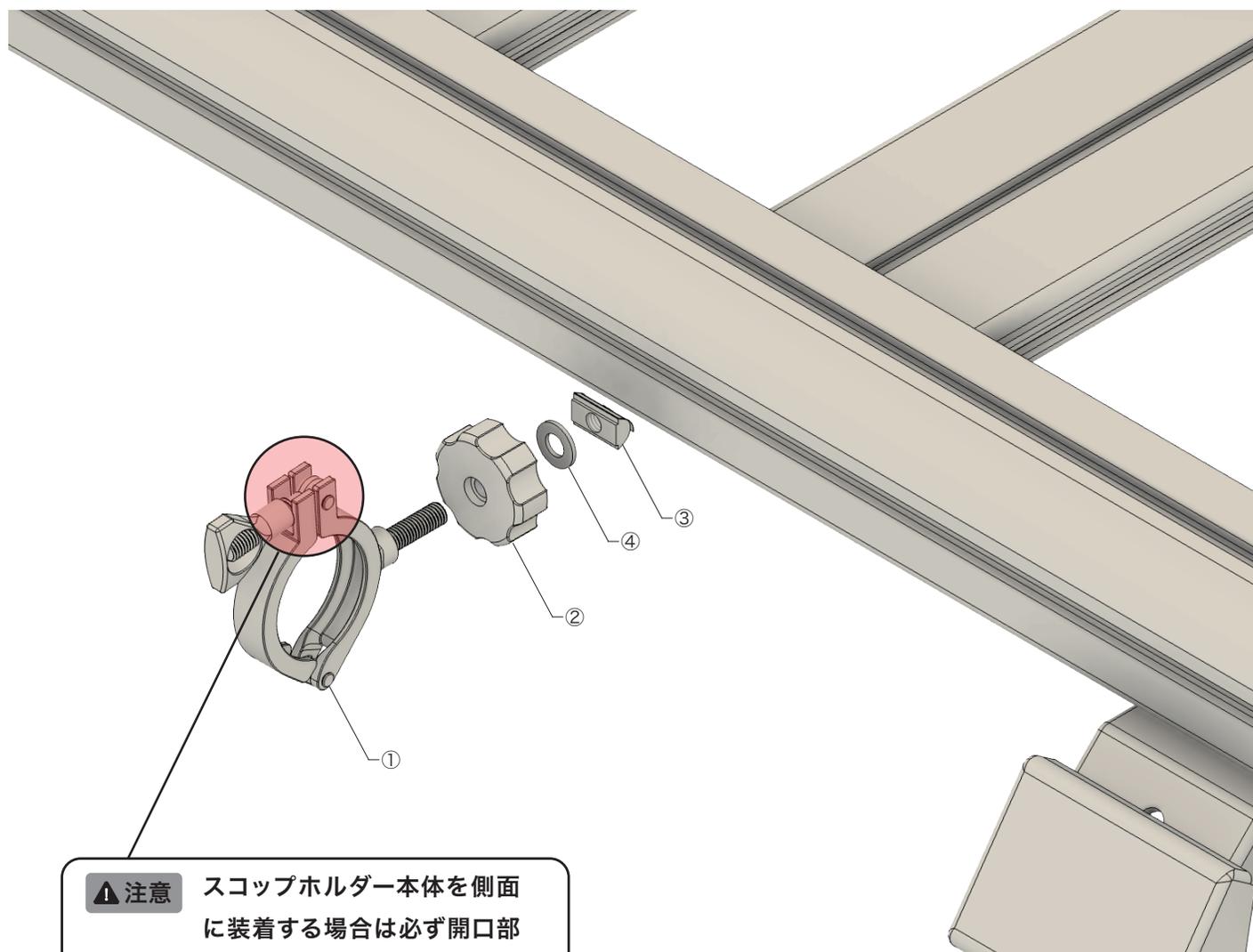
番号	名称	略図	数量
①	スコップホルダー本体		2
②	貫通ノブナット		2

番号	名称	略図	数量
③	ハネ付きスクエアナット		2
④	平ワッシャー M8	-	2

適合

シーエルリンク製バリアブルルーフラック

組み立て配置図



取付要領

1 スコップホルダーの取り付け

- ①スコップホルダー本体に貫通ノブナットと平ワッシャーを装着します。
- ②スコップ本体の固定位置に合わせてバリアブルルーフラック本体の溝にハネ付きスクエアナットを挿入します。
- ③ハネ付きスクエアナットにスコップホルダー本体をバリアブルルーフラック本体に干渉する位置まで捻じ込みます。

▲注意 トルクの掛け過ぎに注意してください。干渉位置からさらにトルクを掛けるとレール底部に傷が入る可能性があります。

- ④「③」の位置からスコップホルダー本体を半回転から1回転程度緩め、スコップホルダー本体が実際にスコップを固定する角度に調整します。

👉POINT 必ず半回転から1回転程度緩めた位置でスコップホルダーの角度を合わせてください。

▲注意 スコップホルダーをバリアブルルーフラックの側面に装着する場合はスコップ本体の落下を防ぐため、必ず開口部が上側になるように装着してください。(組み立て配置図参照)

- ⑤貫通ノブナットを締め込み、スコップホルダー本体を固定します。

👉POINT スコップホルダーは上面、側面全ての溝に任意の位置で装着可能です。

- ⑥スコップホルダー本体がしっかりと固定されていることを確認してください。
- ⑦スコップ本体のサイズに合わせてもう1つのスコップホルダー本体もバリアブルルーフラック本体へ固定します。

▲注意 スコップ本体のサイズに合わせて2つのスコップホルダーの間隔が出来るだけ広い位置になるように配置してください。

2 スコップ本体の取り付け

- ①スコップホルダー本体のノブを緩め、本体を開きます。
- ②スコップ本体をスコップホルダー2個を使用して固定します。

クランプ対応直径サイズ: $\phi 33 \sim \phi 41$

▲注意 クランプ対応直径サイズのスコップ本体にて使用してください。また、スコップ本体は必ずスコップホルダー2個で固定してください。

- ③スコップ本体とスコップホルダーがしっかりと固定されていることを確認して作業終了です。

⚠️ 製品のご使用について

- 定期的に固定状況を確認してください。固定不良が発生した場合、積載物の滑落など重大な事故の原因になります。
- 本製品の改造はおこなわないでください。
- 本製品を本来の目的以外には使用しないでください。
- スコップ本体は必ずスコップホルダー2個を使用して固定してください。1個での固定の場合、ホルダーが緩み積載物の落下につながります。
- クランプ対応直径サイズ以外のスコップ本体には使用しないでください。
- 落下を防止するため、スコップ本体を固定しない場合はスコップホルダー本体をルーフラック本体から取り外してください。